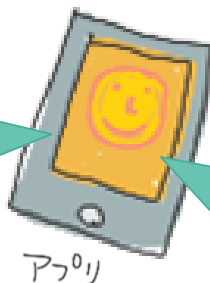


子ども虐待事例の評価・援助スキルの研修会 —アプリケーションを用いた事例検討会【筑波会場】—

子ども虐待に対して、事例の評価をもとにした的確な支援計画や役割分担の重要性が増しています。私たちは、JST/RISTEX（科学技術振興機構／社会技術研究開発センター）の助成を受け、虐待事例データベースや乳幼児健診データからのエビデンスにもとづく養育困難・虐待リスクの評価・支援のアプリケーションソフトを開発しました。そのアプリケーションを皆さんに紹介するとともに、事例検討を通して、虐待の評価や対応のスキルアップを目指す集いを開催します。援助者として、子どもの問題に関わっている方でご興味のある方は、ぜひご参集ください。

アプリとサイトが完成しました！！
ぜひ実際に手にとってみてください。

特典①：本研修会にお越しいただいた方【全員】に「アプリ・サイトを利用した虐待の評価対応の手引き」をお渡しします！



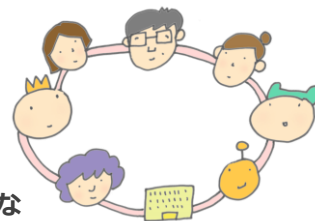
特典②：モニター調査にご協力いただける方には、アプリインストール済みのタブレットを貸し出しを行います！

日時：平成30年10月22日（月）14:00～17:00（13:30開場）

場所：筑波大学 つくばキャンパス 総合研究棟D棟116号室
(裏面のアクセス図をご参照ください)

内容：

1. 子ども虐待の評価・対応に役立つアプリケーションソフトとサイトの紹介
2. 子ども虐待事例に対して、アプリ・サイトを用いた評価・介入の演習
データに基づくアプリやサイトの利用しながらも、援助者同士あるいは援助者—クライアント（親子）の対話をもとに支援をすすめていくための手法を提案します。
3. 質疑



★当日は、モニタリング・アンケートも配布させていただき、皆さまの率直なご意見等をおうかがいします。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

参加資格：援助職で守秘義務のある方であれば、どなたでもご参加可能です。

参加費：無料

手続き：下記連絡先まで、ファックスかe-mailにて、お申込みください。

①氏名、②ご所属、③職種を明記のうえ、ご連絡ください。

※資料やタブレットの数に限りがありますので、基本的に事前受付をお願いいたします。

主催：筑波大学医学医療系 森田展彰
連絡先：筑波大学医学医療系 社会精神保健学研究室
メール:nobuakim@nifty.com 電話・FAX 029-853-3099



会場までのアクセス図と駐車場

HERE(会場)

『左回りの』バスを
乗車の場合・・・
「天久保池」下車 徒歩5分

『右回りの』
or 『筑波大学中央』バスを
乗車の場合・・・
「平砂宿舎前」下車
徒歩5分

駐車場

バス通り
(右回り)

バス通り
(左回り)

筑波大学
附属病院

メディカルセンター病院

お気をつけて
お越しください



(至) つくばセンター

